

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2022年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	キャリア体験		
担当者(Instructors)	手嶋 慎介	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

インターンシップ(キャリア・就業体験)に必要な基本的な常識とマナーなど、インターンシップ先を確定するために必要な知識・技能を演習形式で習得する。具体的には、インターンシップ(キャリア・就業体験)の意義と目的・内容、ビジネスマナー、実習の際の留意事項などを学び、各自の専攻、将来のキャリアに関連した実習先を決定する。実習後には、実習の体験を各自でまとめ、報告会・反省会などの体験交流から学び、自らの今後のキャリアについて自己決定する。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習形式で行う。グループワークやグループ内でのプレゼンテーション等も積極的に取り入れていく。インターンシップ先へのアポイントなどの実践に伴う実技指導も行う。 なお、3回程度リモート授業を行う可能性がある。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション 1	講義の進め方、注意事項などを理解し、履修を確定する	<input type="checkbox"/>
第2回	オリエンテーション 2	インターンシップとは何か、実習のルール、手順、心構えを理解する	<input type="checkbox"/>
第3回	ビジネス文書作成 1	実習申込書への記入の方法を理解し、実際に記入することなど	<input type="checkbox"/>
第4回	企業紹介	企業選定に必要な知識・技能について学ぶ	<input type="checkbox"/>
第5回	ビジネスマナー 1	一般社会で必要とされる基礎的なビジネスマナーについて学ぶ	<input type="checkbox"/>
第6回	ビジネスマナー 2	一般社会で必要とされる応用的なビジネスマナーについて学ぶ	<input type="checkbox"/>
第7回	ビジネスマナー 3	実習先で必要とされるビジネスマナーを身につける	<input type="checkbox"/>
第8回	グループ研修	グループにわかれ業界研究を行う	<input type="checkbox"/>
第9回	グループ研修	グループにわかれ企業研究を行う	<input type="checkbox"/>
第10回	ビジネス文書作成 2	自己紹介書への記入の方法を理解し、実際に記入することなど	<input type="checkbox"/>
第11回	ビジネス文書作成 3	日報・実習ノートの記入の方法を理解し、実際に記入することなど	<input type="checkbox"/>
第12回	実習先への事前訪問とその報告について	実習先への事前訪問の方法と、その実施報告までの過程を理解し、実際に開始する	<input type="checkbox"/>
第13回	まとめ	全体のまとめを行う	<input type="checkbox"/>
第14回	実習後の報告について 1	実習後の反省会の準備	<input type="checkbox"/>
第15回	実習後の報告について 2	実習後の報告会の準備	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

各回の内容について、授業前に主だったキーワード(授業内で示す)について2時間程度調べ授業に臨むこと。授業後は、授業前に調べたことと授業で取り組むワークシート等の内容を照らし合わせ自分の考えをまとめ、次回以降のアクションプランを練ること(2時間程度)。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

・提出されたレポート等は、添削・採点の上で返却します。・プレゼンテーションは、評価表に基づいてフィードバックし、全体で共有する機会を持ちます。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019全学共通DP2	基礎学力を踏まえた専門知識と自らの経験を基に、創造的に考えたうえで、課題についての確に判断し、自在に表現、発信することができる。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
0%	0%	0%	50%	50%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)				
提出書類、ミニレポート				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	岡野絹枝編・手嶋慎介 他著 (2019) 『よくわかる社会人の基礎知識』 ぎょうせい	
2	日本インターンシップ学会東日本支部監修・手嶋慎介 他著 (2017) 『インターンシップ実践ガイド』 玉川大学出版部	
3	古閑博美編著・手嶋慎介 他著 (2015) 『インターンシップーキャリア形成に資する就業体験ー』 学文社	
4		
5		